

会 議 録

会議名 (付属機関等名)	第31回川西市参画と協働のまちづくり推進会議		
事務局(担当課)	総合政策部 参画協働課		
開催日時	令和元年6月28日(金) 午後6時半から午後8時半		
開催場所	川西市役所 4階 庁議室		
出席者	委員	田中晃代、藤本真里、加門文男、釜本孝彦、乾美由紀、延命寺陽子、久保圭志、金剛丸朋子、相良雅江、田中真、田中真優、中村佳子、名木田絢子、西村牧子、堀田大樹、三善知子、山澤剛、吉尾豊	
	その他		
	事務局	総合政策部長、総合政策部副部長、参画協働課長、同課長補佐、同課主任2名	
傍聴の可否	可	傍聴者数	2人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開 会 2 委嘱状交付 3 市長挨拶 4 会長及び副会長の選出について 5 会議公開運用要綱等について 6 議 事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 今後の進め方等について (2) 部会について 7 その他 8 閉 会 		

18 : 30 ~

1 開 会

事務局進行。

2 委嘱状交付について

越田市長から、各委員に委嘱状交付。

任期は、令和元年 6 月 28 日から令和 2 年 6 月 27 日まで。

3 市長挨拶

越田市長から挨拶。その後、各委員の自己紹介。

4 会長及び副会長の選出について

参画と協働のまちづくり推進条例施行規則第 6 条に基づき、会長及び副会長を選出。

「事務局一任」との声があり、了承を得て、事務局提案。「会長に岩崎 恭典委員、

副会長に田中 晃代委員、藤本 真里委員」とすることで提案し、全委員の承認を得

た。田中委員、藤本委員は席移動し、挨拶。

岩崎委員は、本日は欠席。

(越田市長退席)

岩崎会長不在のため、本会は田中副会長が進行を務めることで提案し、全委員の承認を得た。

5 会議公開運用要綱等について

○事務局

「川西市参画と協働のまちづくり推進条例(資料 2)」「同条例施行規則(資料 3)」「川西市参画と協働のまちづくり推進会議 会議公開運用要綱(資料 4)」「同会議の会議公開

に係る傍聴要領(資料5)」に基づき、会議の設置根拠、所掌事務、会議公開の在り方、傍聴方法などについて説明。

6(1) 今後の進め方について

○事務局

今年度のテーマ：「地域を好きになる～あなたも関わりを見つけよう～」

- ・ 参画と協働とは、本市をより良くするため、行政と市民の皆さんが一緒になって、それぞれできることを持ち寄りながら、まちづくりを進めていくこと。そのために、これまで地域や市民活動に関わったことのない方に、どのようにして関わってもらうのかをテーマとした。
- ・ 議論を深めて頂くための方法として、条例施行規則に基づく部会を2つ設け、各部会のテーマとして、「地域とつながりたい(参加側)」「この指とまれ(企画側)」という案を設けた。この趣旨は、前者は「まったく参加したことがない方にどのように参加してもらうか」、後者は「今活動している地縁・志縁の取り組みに、どのように人が集まってくるようにするか」が趣旨。
- ・ 部会でお話頂いた内容を、全体会の場で整理し、最終的には「報告書」を作成予定。その内容をふまえ、今後の活動への提言や情報発信に生かしていく予定。
- ・ 事務局案をもとに、各部会のテーマ及びメンバー決めについて、皆様に話しあって頂く。なお田中副会長、藤本副会長には部会長として、各部会に入っていただく。

スケジュール

- ・ 全体会を、9月、12月、3月に、部会を概ね6回、併せて概ね10回程度開催。
- ・ 「全体会」は、事務局で調整のうえ日程を決定し、市役所で開催予定。
- ・ 「部会」は、委員の皆様でご都合の良い日時や場所を柔軟に設定頂く。事務局では、必要に応じて、会場の手配を行う。

○田中副会長

本推進会議は、事務局説明のとおり進めることを確認。「異議なし」の声があり、承認。

6(2) 部会について

○事務局

- ・ 今年度の推進会議での議論を深めて頂くため、2部会を設置する。
- ・ 各部会のテーマ及びメンバーを決めて頂きたい。

○田中副会長

- ・ 委員の皆様と次の三点について、話を進める。
 - (1) テーマ設定について
 - (2) 各部会のメンバー決めについて
 - (3) 部会開催にあたり、ご都合の良い曜日・時間帯

○各委員からのご意見

- ・ 部会のテーマ案はわかりにくい。もっと具体的な方がよい。参加側と企画側は、同じになるのでは、
- ・ 事務局案は、見方が違うだけで最終的には同じでは
- ・ 関心がない人が大部分。関心を持ってもらうにはという視点は？
- ・ やりたいことと問題点に分けては
- ・ コミュニティだけをどうするかの話か
 コミュニティ組織だけでなく、自治会、NPO、ボランティアなど多様。
- ・ 最終的には地域のつながりが大切。大きな枠は地域
- ・ やる気がある人、積極的な人だが、できないを考える、やる気のない人を巻き込む、というテーマはどうか。
- ・ みんなが当事者になる方法を考える。

○田中副会長

- ・ 各委員から出た意見を集約。
- ・ 部会は、A部会「興味・関心はあるが、活動に参加できていない人をどのように巻

き込むか」、B部会「興味・関心が薄い・ない人をどのように巻き込むか」という趣旨の2テーマを話し合う。

- ・ 第1回目の開催日 A部会：7/25 B部会：7/12

7 その他

< 市民活動センター長より、同センターの「事業概要」の紹介 >

事務局

- ・ 次回の全体会は、9月中旬以降に開催。事務局で改めて日程調整を行う。

9 閉 会